

(株)ソフィア総合研究所

大垣市・システム開発業

従業員数／男性22名 女性23名 計45名 ※令和6年11月現在

エクセレント
POINT

- ①子育て・介護に優しい柔軟な勤務形態の導入
- ②チームでフォローし合い、男女問わず休みやすい環境・社風を構築
- ③メンター制度や育児復帰支援プランによる、きめ細かなフォロー体制



従業員の男女比は5:5。日々のコミュニケーションを大切に業務に取り組む。

ソフィア総合研究所では、設立以来「社員を性別に関係なく、能力や技能で公平に評価する」という考えのもと業務を行っている。子育てや介護等で時間的な制約がある社員のために柔軟な勤務形態を整えており、出産後も職場復帰して働く女性社員が多く、現在従業員約5割が女性である。

仕事はプロジェクトごとにチーム

技術力向上とワーク・ライフ・バランスの両立

情報通信業

を編成して取り組むスタイル。保育園に通う子どもを育てながらシステムの設計・プログラミングを行う和田侑子さんは「育児休業から復帰後も、これまでに習得したプログラミングスキルや、課題を乗り越えてきた経験が活かされている」と話す。リーダーの青木良晃さんは和田さんのことを「自分では思いつかなかった考えに助けられることが多く、頼りになる」と話し、互いに良い刺激を受けている。

「誰もが休みやすい環境をつくるのが、働きやすさにつながる」と話すのは村瀬尚子社長。お互いを思いやり、意見の言いやすい風通しの良い社風が構築されており、有給休暇を取得する際も、自分が取得したい時に申し出て取得できていると感じる社員が多い。

また、メンター制度とキャリアコンサルタントとの面談制度が導入



新入社員は毎月メンター面談を実施。リラックスした雰囲気で行われる。

されており、社員は定期的に制度を活用している。プログラマーとして働く若手社員の河村直哉さんは、「先輩社員と共に自分の仕事を振り返り、今後の目標を考える時間は学びが多くありがたい。資格取得のモチベーションも上がる」と話す。今後も社員のニーズに合わせた様々な制度を活用し、社員の技術力向上とワーク・ライフ・バランスの両立を支援していく。